

平成29年度年度計画の概要

○第2期中期計画の方向性

- 1 人口減少や少子・高齢化を見据えた医療の提供
- 2 医療・保健・福祉などとの連携による地域全体の医療機能の向上
- 3 医療従事者の確保・育成機能の充実と看護人材の安定的かつ継続的な育成
- 4 安心・安全な医療の提供による患者サービスの向上
- 5 地方独立行政法人の強みを活かした確実な病院運営の継続

平成29年度 年度計画のポイント

- 経営改善(中長期ビジョン・経営改善プログラム)の策定
- 人事給与制度改革及び魅力再発見・組織発展プロジェクトの着実な実行
- 30診療報酬改定に向けた情報収集及び準備
- 信州医療センターの新棟建設等(内視鏡センター、外来化学療法室、健康管理センター等)による機能強化ほか

第2期中期目標【主な項目】	第2期中期計画及び平成29年度計画【要旨】
○ 県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	
□ 医療・介護サービスの提供体制改革を踏まえた地域医療、高度・専門医療の提供	
■ 地域医療の提供	■ 地域医療の提供(信州、阿南、木曽病院) 地域の中核病院として、初期及び二次医療などの診療機能の充実を図る。市町村が行う健康増進施策と連携し予防医療等を推進する。 【年度計画の主な取組】 ・信州【新】新棟完成に伴う診療機能強化(病院名称の変更) ・阿南【新】外科医の常勤化による診療体制の強化 ・木曽【拡】在宅要介護高齢者の生活機能の維持、向上を図るため、通所リハビリテーションを開設
■ 地域包括ケアシステムにおける在宅医療の推進	■ 地域包括ケアシステムにおける在宅医療の推進 関係市町村等と連携し、訪問診療・看護・リハビリなどの在宅医療に積極的に取り組み、地域包括ケアシステムにおける県立病院としての役割を果たす。 【年度計画の主な取組】 ・信州【拡】在宅において、摂食・嚥下障害に対する言語聴覚士による言語聴覚療法を開始 ・阿南【拡】阿南町医療介護連携支援システムを活用し、ICTによる医療介護間の情報共有を促進し連携を強化 ・木曽【拡】電子カルテ用モバイル端末を訪問看護にも活用
■ 高度・専門医療の提供 ◇ 感染症医療の提供(信州医療センター)	■ 高度・専門医療の提供 ◇ 感染症医療の提供(信州医療センター) 第一種感染症指定医療機関、結核指定医療機関、エイズ治療中核拠点病院として、適切な感染症対応を行う。 【年度計画の主な取組】 ・感染症の専門治療と研究及び教育機能を有する感染症疾患センター(仮称)を開設
◇ 精神医療の提供(こころの医療センター駒ヶ根)	◇ 精神医療の提供(こころの医療センター駒ヶ根) 県の政策的な精神医療を担うとともに、地域における精神科中核病院として、患者の地域生活支援などの取組を推進する。 【年度計画の主な取組】 ・【拡】専任の臨床心理技師を配置し、児童精神科の診療体制を強化 ・【拡】神経内科専門医を採用し、認知症専門治療の充実を図る
◇ 高度小児医療、周産期医療の提供(こども病院)	◇ 高度小児医療、周産期医療の提供(こども病院) 県における高度小児医療、総合周産期医療の拠点施設として、診療機能の充実を図る。 【年度計画の主な取組】 ・【拡】PICU(小児集中治療室)の増床(8床→12床)による高度救急救命医療体制を充実

第2期中期目標【主な項目】	第2期中期計画及び平成29年度計画【要旨】
<p>◇がん診療機能の向上 (信州、阿南、木曾、こども病院)</p>	<p>◇がん診療機能の向上(信州、阿南、木曾、こども病院)</p> <p>専門医療従事者の確保等に努め、がんの治療、療養、社会復帰、緩和ケアなど、質の高い医療サービスを提供する。木曾病院においては、信州大学医学部附属病院との連携を強化し、地域がん診療病院の指定を目指す。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【年度計画の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州【拡】内視鏡センター、外来化学療法室の拡充による早期発見、治療及びがん遺伝子検査による専門治療の推進 ・木曾 地域がん診療病院としてがん患者の診療及び相談支援体制の充実 ・こども 信州大学医学部附属病院小児科、信州がんセンター及び相沢病院と連携し、小児がん診療体制を強化 </div>
<p>■災害医療等の提供</p>	<p>■災害医療等の提供</p> <p>木曾病院におけるDMAT(災害派遣医療チーム)や他の県立病院における医療救護チームにより、適切な災害医療活動を行う。こころの医療センター駒ヶ根はDPAT(災害派遣精神医療チーム)の指定病院を目指す。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【年度計画の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業継続計画(BCP)については、全病院で整備。実効性の高い計画となるよう随時見直しを推進 ・木曾病院のDMATは、災害現場で適切な救命救急処置等を行うため各種訓練に参加 </div>
<p>□地域における連携とネットワークの構築による医療機能の向上</p> <p>■地域の保健、福祉関係機関等との連携の推進</p>	<p>■地域の保健、福祉関係機関等との連携の推進</p> <p>地域の医療需要に適切に応えるため、信州メディカルネット等を活用するとともに、地域連携クリニカルパスの作成・活用を通して、患者の「紹介」「逆紹介」を推進し、医療サービスの提供を行う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【年度計画の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達障害に対し、長野県、信州大学医学部、こころの医療センター駒ヶ根、こども病院などと連携し、診療専門医の育成、診療体制の整備を検討 </div>
<p>□人材の確保・育成と県内医療水準の向上への貢献</p> <p>■医療従事者の確保と育成</p>	<p>■医療従事者の確保と育成</p> <p>◇研修体制の充実</p> <p>全職員を対象とした研修を体系化し、研修センターにおける研修の充実を図るとともに、各病院の特徴を活かした研修を行うことにより、計画的な人材の育成を進め、職員の知識・技術の向上を図る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【年度計画の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】新たなカリキュラムの基に、基礎研修から専門研修まで含めた研修を実施し、職員の知識・技能を向上 ・【拡】新規シミュレーターを導入し、シミュレーション教育を充実 ・世界的にも屈指のシミュレーションセンターを有するハワイ大学医学部と提携し、シミュレーション研修を実施 ・ここ駒【新】信州大学との連携大学院教育を開始し、病院に勤務しながら医学博士取得を目指す大学院生である医師を採用 ・ここ駒【新】精神科研修・研究センターを開設し、信州大学及び県看護大学との連携を強化しカリキュラムを検討 </div>
<p>○ 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p>	
<p>□法人の力を最大限発揮する組織運営体制づくり</p> <p>■仕事と子育ての両立など多様な働き方の支援</p>	<p>■仕事と子育ての両立など多様な働き方の支援</p> <p>ワークライフバランス等に配慮した勤務形態の更なる検討や院内保育所の一層の充実など、職員の多様な働き方を支援する。</p>

第2期中期目標【主な項目】	第2期中期計画及び平成29年度計画【要旨】
<p>□ 経営力の強化</p> <p>■ 病院経営に一体的に取り組むための職員意識の向上</p>	<p>■ 病院経営に一体的に取り組むための職員意識の向上</p> <p>職員満足度調査や職員提案制度を活用して、意欲を持って働ける職場環境の整備に努める。また、運営会議などによる情報共有や組織横断的な各種プロジェクトチームなどによる業務の改善などを通して、職員が病院経営に積極的に関わる。</p> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【年度計画の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より一層働きがいのある組織づくりを図るため、「魅力再発見・組織発展プロジェクト」に取り組み、経営基盤を強化 </div>
<p>□ 経営改善の取組</p> <p>■ 収益の確保と費用の抑制</p>	<p>■ 収益の確保と費用の抑制</p> <p>DPC(診断群分類包括評価)及びレセプト(診療報酬明細書)などのデータを経営分析に活用し、医療の質の向上につながる最適な施設基準の取得などにより、収益の確保を図るとともに、効率的な業務運営により、費用の抑制に取り組む。</p> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【年度計画の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機構本部と各県立病院の担当者で構成する経費削減のための事務連絡会議等を積極的に活用して、経費(費用)の削減を推進 ・第2期中期計画策定後の情勢の変化に対応するため、中長期ビジョン・経営改善プログラムの策定を推進 </div>